

ライトマネージャー10

インストールガイド
(体験版用)

・インストールの前に

■体験版の試用期間、および 機能制限

- ・ライトマネージャー10（体験版）の試用期間、および 機能制限は次のとおりです。
 1. 体験版の試用期間は導入後（本ソフトウェアを最初に使用したとき）より 30 日間です。
 2. 体験版では以下の機能制限があります。
 - （1）カード情報に登録可能なデータの件数は、20 件です。
 - （2）磁気カードに書き込みができるデータは、サンプルデータのみです。
 - （3）管理ユーザー情報の変更は使用できません。

■インストール前の確認

- ・インストールを開始する前に、パソコン上の開いている全てのプログラムを閉じてください。
- ・下記の「動作環境」を参照して、本ソフトウェアに必要なハードディスクの空き容量やメモリが十分にあるかなどを確認してください。

【動作環境】

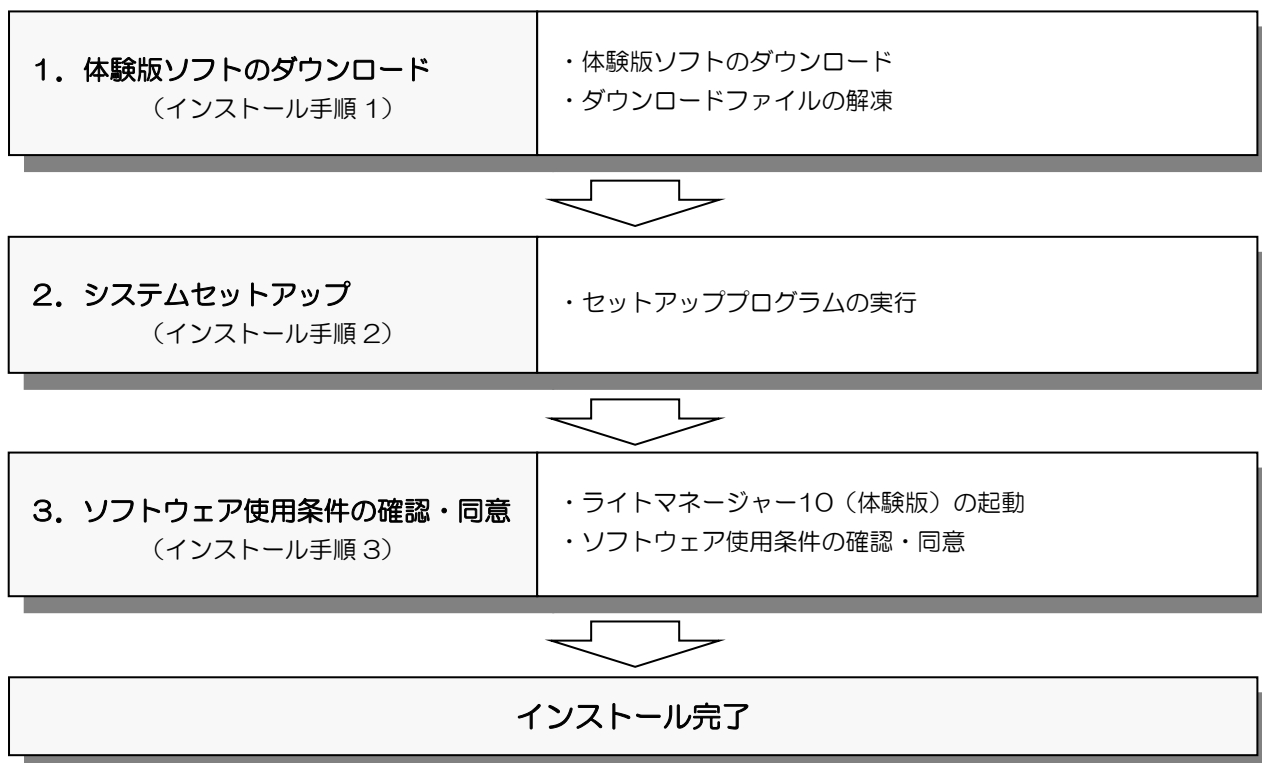
- ・ OS（基本ソフト）： Microsoft Windows 10（32 ビット版／64 ビット版）
Microsoft Windows 8.1（32 ビット版／64 ビット版）
Microsoft Windows 7（32 ビット版／64 ビット版、Service Pack 1 以上）
- ・ コンピュータ本体 ： 上記の OS（基本ソフト）が動作するパーソナル・コンピュータ
- ・ CPU／メモリ ： お使いの OS が推奨する環境以上
- ・ ハードディスク ： 2GB 以上の空き容量
- ・ ディスプレイ ： 解像度 1024×768、High Color 以上の表示が可能なもの
- ・ ディスク装置 ： CD-ROM ドライブ

■インストール時のユーザーアカウント

- ・ インストールは、全角文字（2 バイト文字）やスペースの含まれていないユーザー名のユーザーアカウントで Windows にログインして行ってください。
既存のユーザー名が上記に該当するような場合、既存のユーザーアカウントの名前を変更するのではなく、新規にユーザーアカウントを作成するようにしてください。
- ・ インストールは、Administrator 権限（管理者権限）をもつユーザーで行ってください。

■インストールの流れ

ライトマネージャー10のインストールは次の流れで行います。



■磁気カードリーダーライター用ドライバのインストール

- ・磁気カードリーダーライター (PDC-210) を、磁気カードリーダーライター製品に付属している USB ケーブルで接続してご使用になる場合は、パソコンの OS ごとに専用のデバイスドライバをインストールする必要があります。デバイスドライバのインストールにつきましては、磁気カードリーダーライター製品のユーザーマニュアルをご覧ください。

・インストール手順1（体験版ソフトのダウンロード）

ライトマネージャー10の体験版ソフトをダウンロードして解凍します。

1-1. 体験版ソフトのダウンロード

ライトマネージャー10の体験版ソフトはZIP形式で圧縮されています。ダウンロードして任意のフォルダに保存してください。

- ライトマネージャー10 for PDC-210 体験版
・wmz104p.zip

1-2. ダウンロードファイルの解凍

ダウンロードしたファイルを任意のフォルダに解凍してください。
ZIP形式のファイルを解凍すると、下記のセットアップ関連ファイルが展開されます。

- ライトマネージャー10 for PDC-210 体験版
 - Wmz104P. CAB ← 体験版ソフトセットアップ用アーカイブ
 - Setup.exe ← セットアッププログラム
 - Setup.Lst ← セットアップリスト

【重要ポイント】

セットアップは上記の3ファイルが存在する状態で行います。
拡張子が**CAB**のファイルは解凍（展開）しないでください。

※ **CAB** ファイルは圧縮ファイルですが、このファイルの展開はセットアッププログラム自身が行いますので、セットアップの実行前に解凍（展開）しないでください。



インストール手順2（システムセットアップ）へ

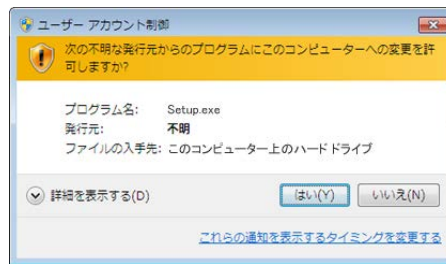
・インストール手順2（システムセットアップ）

ライトマネージャー10のシステム関連ファイルをセットアップします。

2-1. セットアッププログラムの起動

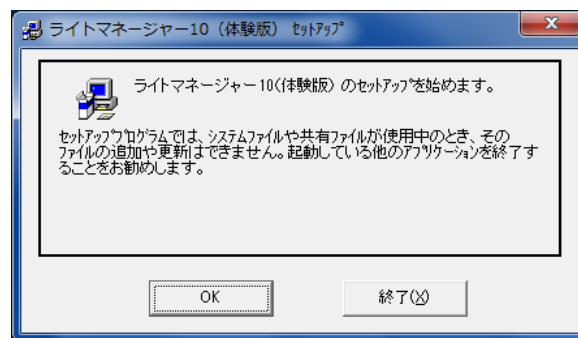
解凍フォルダ内の SETUP.EXE をダブルクリックします。

Setup.exeの実行時、下記のユーザーアカウント制御ダイアログが表示された場合は、「はい (Y)」をクリックしてください。



ライトマネージャー10のセットアップ以外で上記の画面が表示された場合は、そのソフトウェアの製造元に操作方法を確認してください。

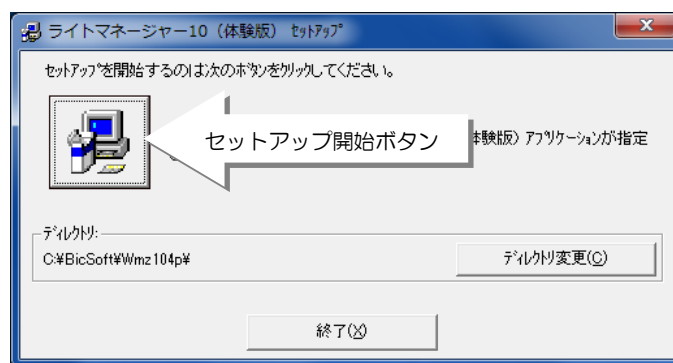
セットアップ開始画面が表示されます。



「OK」ボタンをクリックします。

2-2. セットアップフォルダの選択、およびセットアップの開始

セットアップ先のフォルダを選択します。



※セットアップ先のフォルダを変更する場合は、「ディレクトリ変更」ボタンをクリックして設定してください。

【重要ポイント】

ライトマネージャー10は、以下のフォルダ（フォルダ配下を含む）にインストールすることはできません。

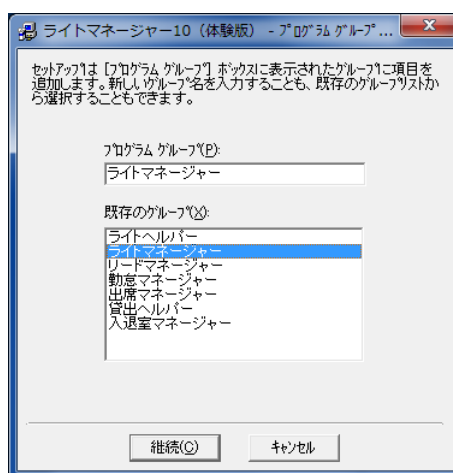
- ・ C:\Windows フォルダ、および その配下のフォルダ
- ・ C:\Program Files フォルダ、および その配下のフォルダ

※ドライブ（C:）については、OSのインストールされているドライブにより異なります。

「セットアップ開始」ボタンをクリックします。

2-3. プログラムグループの選択

プログラムを登録するグループを選択します。



※既存のグループに登録する場合は、既存のグループリストから選択してください。

「継続」ボタンをクリックします。

2-4. システム関連ファイルのコピー

ライトマネージャー10のシステム関連ファイルのコピーが開始されます。

システム関連ファイルのコピー中に、既存ファイル（既にパソコン内に存在しているファイル）とのバージョン競合メッセージが表示される場合があります。

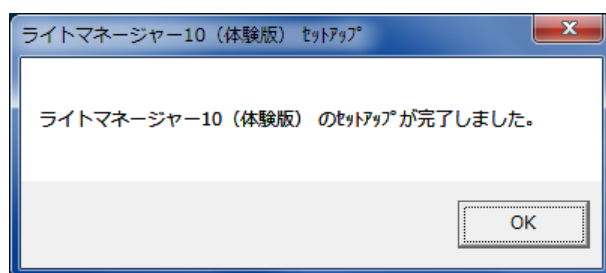


バージョン競合のメッセージが表示された場合は、「はい (Y)」をクリックして既にパソコン内に存在しているファイルを優先して使用してください。

※セットアップするパソコン内に既存しているファイルの状況により、複数ファイルについてバージョン競合のメッセージが表示される場合がありますが、すべてのファイルについて、「はい (Y)」 をクリックして既にパソコン内に存在しているファイルを優先して使用してください。

2-5. セットアップの完了

ライトマネージャー10のシステム関連ファイルがコピーされると、セットアップの完了を知らせるメッセージが表示されます。



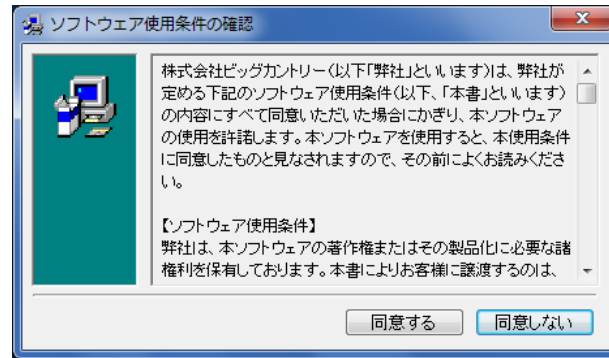
インストール手順3（ソフトウェア使用条件の確認・同意）へ

・インストール手順3（ソフトウェア使用条件の確認・同意）

ライトマネージャー10のシステム関連ファイルをセットアップした時点では、まだシステムは使用できません。システムを使用できるようにするには、ソフトウェア使用条件の内容を確認し、同意する必要があります。

3-1. ソフトウェア使用条件の確認・同意

ライトマネージャー10 管理システム（または 受付システム）を起動します。



ソフトウェア使用条件の確認画面が表示されますので、「同意する」、「同意しない」の何れかをクリックします。
※「同意する」をクリックすると、ライトマネージャー10（体験版）が起動されます。



インストール完了